

顔を描いた人形(砂入遺跡)

夏季企画展

ひょうご 掘調査速報 2024

2024年7月13日(土)~8月25日(日)

発

祭祀土坑(片山遺跡)

「但馬」と書かれた土器
(深田遺跡)

「弘仁三年・四年」銘の題籤軸木筒
(深田遺跡)

巨大な柱(長見寺廃寺址)

真っ直ぐ伸びる但馬道(加都遺跡)

古代寺院の瓦(前田遺跡)

観覧時間 | 午前9時30分~午後5時(展示室への入場は午後4時30分まで)

休館日 | 月曜日(7月15日(月・祝)・8月12日(月・祝)は開館し、翌日休館)

観覧料 | 大人: 200(150)円 | 大学生: 150(100)円 | 高校生以下無料

※()は20名以上の団体料金 ※障害者手帳またはマイロID提示で本人は75%減免、介助者1名まで無料 ※70歳以上の方は大人料金の半額

主催 | 兵庫県立考古博物館 | 共催 | 公益財団法人兵庫県まちづくり技術センター

触れる・体感する、考古学のワンダーランド。

兵庫県立考古博物館

Hyogo Prefectural Museum of Archaeology



夏季企画展

ひょうご 発掘調査速報 2024

2024年7月13日(土)～8月25日(日)



貼石墓出土土器(広峰遺跡)

令和5年度に兵庫県教育委員会が実施した発掘調査と、出土品調査によって刊行した報告書から最新の成果を公開します。併せて、ひょうご五国のうち、但馬地域を取り上げ、古代官衙に関連する遺跡を中心に地域の歴史や特徴を示す資料を紹介します。

主な展示遺跡

令和5年度発掘調査速報

- 沖代遺跡(太子町) 竪穴建物や平地建物が建ち並ぶ縄文時代後期の集落
- 前田遺跡(姫路市) 姿を見せた新発見の古代寺院
- 辰巳橋遺跡(尼崎市) 阪神高速高架下には中世の瀬戸内海水運で栄えた集落

令和5年度発掘調査報告書刊行遺跡

- 鵜北遺跡(太子町) 希少な中国産陶磁器が出土した法隆寺領鵜荘の集落
- 城山遺跡(太子町) 燃えた弥生時代の土器工房
- 片山遺跡(加古川市) 播磨国大地震を契機に成立した平安時代の集落
- 広峰遺跡(豊岡市) 風水思想で選地、山の上に築かれた古代の貼石墓

ひょうご五国の館蔵品—但馬地域—

深田遺跡(豊岡市)、袴狭遺跡(豊岡市)、上石遺跡(豊岡市)、柴遺跡(朝来市)、長見寺廃寺址(香美町)など奈良～平安時代の古代官衙関連遺跡や寺院から出土した木簡・木製祭祀具・墨書土器・巨大木柱・鷗尾・軒丸瓦などを展示します。木簡は会期中展示替を行います。



「駅子」と書かれた木簡(柴遺跡)

● 講演会 ※13:30～15:00(12:45開場)当館講堂・定員80名【無料・要予約】

7月20日(土) 「燃えた!!弥生時代の土器工房」
 野田 優人
 兵庫県教育委員会文化財課主任

8月3日(土) 「但馬の文字を、読み・披く」
 山本 崇
 独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所
 文化遺産部 首席研究員 歴史史料研究室長

8月24日(土) 「律令期祭祀遺跡と古代銭貨
 —但馬を中心に—」
 渡辺 昇 当館名誉学芸員

● 発掘調査速報会

7月27日(土) ※13:30～16:00(12:45開場)
 (公財)兵庫県まちづくり技術センターの調査担当者が最新発掘成果を報告します。
 沖代遺跡(太子町): 上田健太郎・治郎ノソリ遺跡(洲本市): 垣内 翼
 前田遺跡(姫路市): 岡田大雄
 報告遺跡についての討論: 菱田 哲郎 館長・上記報告者

場所: 当館講堂 定員80名【無料・要予約】 申込期間: 5/28～7/9
 主催: (公財)兵庫県まちづくり技術センター
 ※終了後、調査担当者による速報展示の解説を行います。【要観覧料】

● イベント

8月10日(土) 考古博 DE 夏まつり 夏休みの体験イベント
 13:30～15:30 [一部要観覧券]

講演会・速報会予約方法

▶ オンラインでの予約

- 当館ホームページよりお申し込みいただけます。



▶ 往復はがきでの予約(1枚につき1講演のみ)

- 往復はがきに、下記の内容を記入してください。

- ① 開催日・講演会名
- ② 名前(フリガナ)・年齢(1枚につき1名)
- ③ 住所
- ④ 電話番号(当日連絡のつく番号)

送付先(往信)

〒675-0142 加古郡播磨町大中1-1-1
 兵庫県立考古博物館 学芸課

※講演会は変更・中止となる場合があります。

アクセス

【電車】・JR土山駅南口から「であいのみち」を徒歩15分
 ・山陽電車播磨町駅から喜瀬川に沿って徒歩25分
 【車】・第2神明/加古川バイパス明石西ICから約3km
 ※自動車でお越しの方は町営大中遺跡公園駐車場(64台/有料)
 もしくは町営野添であい公園駐車場(50台/有料)をご利用ください。
 イベント等の実施により混雑する場合がありますので、ご注意ください。

触れる・体感する、考古学のワンダーランド。

兵庫県立考古博物館

Hyogo Prefectural Museum of Archaeology

〒675-0142 加古郡播磨町大中1-1-1
 【電話】079-437-5589 【FAX】079-437-5599
 【HP】https://www.hyogo-koukohaku.jp/



観覧料無料

7月13日(土)～15日(月・祝)
 プレミアム芸術デー

毎月、第2日曜日
 自由に話せる観覧日